
**抗加齢・抗老化研究に向けた新たな試薬「PURESIRTMAX®」の販売を開始
研究成果を第20回日本抗加齢医学会総会にて発表**

医薬品・機能性食品・化粧品・研究用試薬における植物化学（ファイトケミカル）製品の専門企業である株式会社常磐植物化学研究所（千葉県佐倉市木野子 158 番地、代表取締役社長 立崎仁）は、2020 年 9 月 25 日から新たな研究用試薬「PURESIRTMAX®（3, 5, 7, 3', 4' - Pentamethoxyflavone、LC 純度≥98%、1 g）」の販売を開始する。

PURESIRTMAX®は同社製品である黒ウコンエキス「サートマックス」の規格成分であり、長寿遺伝子 SIRT1 に対する活性化作用はレスベラトロールの 15 倍以上であることを明らかにしている。同社では PURESIRTMAX®の新たな合成方法も開発し[国内（特願 2018-153086）・アメリカ (US Patent Application No. 16/727 457)]、PURESIRTMAX®をレスベラトロールに代わる新たな抗加齢・抗老化研究のポジティブコントロールとして国内外に広く提案する。

PURESIRTMAX®については、2020 年 9 月 25 日（金）～9 月 27 日（日）に開催される第 20 回日本抗加齢医学会総会（オンライン開催）にて、「黒ウコン由来ポリメトキシフラボノイド PURESIRTMAX による抗加齢研究発展の可能性」と題して、これまでの研究成果および新たな合成法の開発について発表を行う。

この件に関するお問い合わせ先：

株式会社常磐植物化学研究所

千葉県佐倉市木野子 158 番地

担当：國吉

E-mail：info@tokiwaph.co.jp